

音声版広報(デジタル版CD及びテープ版)が無償でご利用できます。
この音声版は音訳ボランティアさんのご協力をいただき作成しています。
ご希望の方は、社会福祉協議会ボランティアセンター ☎(43)1236までご連絡ください。

か る た で し も つ け 再 発 見

『下野市ふるさとかるた』
今月は「れ」です

下野市は、関東平野の北部に位置し、平坦で自然災害の少ない地域です。

発掘調査の成果では、今から1万年以上前の旧石器時代から人が生活した痕跡が見つかっています。

また、約1700年前の古墳時代の始まり頃には有力な豪族が現れ、古墳時代をおして大型の古墳が造られました。

7世紀後半の白鳳時代には、日本三戒壇の一つである下野薬師寺が、8世紀前半には聖武天皇の命により下野国分寺・国分尼寺が建立され、古代下野国の中心として栄えました。これらの史跡は、現在史跡公園と

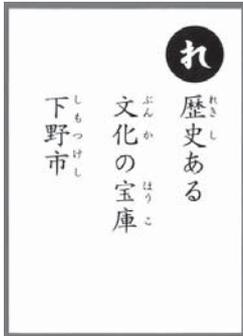


して整備され、市民の憩いの場・学習の場として活用されています。

鎌倉・室町時代(中世)には宇都宮氏と小山氏の勢力争いなどにより、児山城をはじめとした城郭が数多く造られました。

江戸時代には日光街道の宿場町(小金井宿・石橋宿)として栄えました。国道4号沿いには、国指定史跡として小金井一里塚が保存整備されています。

これら多くの史跡が残っていることから、下野市は昔から住みやすい地域だったということがわかります。現在は、ドイツのドイツヘルツタールと姉妹都市を結び、ドイツの建物をイメージしたグリの館を中心に文化交流を深めています。



男女共同参画社会

パートナリーシップを築こう

パートナリーシップ(対等な協力関係)とは、立場の異なる者が、お互いの違いを認め合うとともにそれぞれの自主性や自立性を尊重し、共通の目的のために対等な立場で力を合わせ、成果を分かち合うことです。

男女共同参画社会を実現するためには、男女が対等な立場で協力関係を確立し、さらに、市民・民間団体と行政が連携していくことが必要です。



家庭・地域・職場などの様々な場面で、男女がパートナリーシップを築くことができれば、それぞれのアイデアや視点を活かし、より充実した活動が可能になるのではないのでしょうか。みなさんも、男女共同参画の視点で、身近なところでのパートナリーシップについて考えてみましょう。

まずは相談

高額な「紳士録」の訪問販売にご注意ください!

「現役時の苦労話など体験談を聞かせてください」と、取材だけが目的であるかのように高齢者宅を訪問し、長時間話を聞いて断りにくい状況にした後で、体験談を載せた本を高額で売りつける、というトラブルが発生しています。戦時中の苦労話、国鉄職員や教員の現役時の体験談など、本のテーマは様々です。必要がなければ、その場で断りましょう。また、知らない人を家に上げることは慎重に判断しましょう。困ったときは、消費生活センターへ!

下野市消費生活センター
専用ダイヤル(44)4883
国分寺庁舎2階

安心安全課内

相談日時 月～金曜日

(祝日・年末年始を除く)

午前9時～午後5時

(正午～午後1時を除く)

※来所での相談の場合は、事前に電話でご予約ください。

※土曜日の電話相談は栃木県消費生活センターへ

☎028(625)2227

わかるかな?

まちがいさがし

2枚の写真には違っているところが3つあります。見つけてみてください。(印刷の汚れは除く。)

※答えは55ページ
カンピくんとルリちゃん▶
(春の交通安全運動 開会式)

